

NEWS RELEASE

令和2年9月29日

各位

平岸ハイヤー株式会社

新型コロナウイルス濃厚接触者追跡システム『DARUMA^{ダルマ}』を共同開発 自社全車両に導入、法人向けに同サービス提供開始

平岸ハイヤー株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：神代晃嗣、以下平岸ハイヤー）は、企業版新型コロナウイルス濃厚接触者追跡システム「DARUMA(ダルマ)」を2020年10月1日より全車両に導入いたします。本システムは、平岸ハイヤーとビットスター株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役 CEO：前田章博）が共同開発した法人向けシステムで、2020年10月1日よりタクシー業界以外でもご利用できる法人サービスの提供を開始いたします。

「DARUMA」は、地域の方々へ安心・安全な交通手段を提供するために with コロナ（新型コロナウイルスとの共存）において、お客様にも、事業者にも、社会にも安心を届けるサービスとなります。

■ 「DARUMA」 サービス内容と特徴

乗客は車内に掲示している二次元バーコードを読み取り携帯電話番号を登録します。同時に乗車車両・登録時間がシステムに自動で記録されるため、導入事業者は感染の可能性がある乗客に迅速に連絡を取ることが可能になります。また、携帯電話番号登録後の画面において任意で企業公式 SNS・WEB サイトへ誘導を行う事もできます。

独自アプリのインストールや新たな機器導入が不要のため、導入コストを抑えながら感染拡大防止に務めることができます。タクシー業界に限らず飲食店などの店舗や各種イベントなどにも幅広く利用することができるシステムとなっています。

平岸ハイヤーは「DARUMA」の運用により、地域の皆様の安心・安全を第一に、with コロナ時代の経済活動の活性化を目指しています。